

令和4年 第1回

君津市教育委員会会議 会議録

日時：令和4年1月21日（金）午後3時00分

場所：災害対策室

令和4年第1回君津市教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 令和4年1月21日（金）午後3時00分開会 午後4時00分閉会
- 2 場 所 災害対策室
- 3 出席者 教育長 粕谷哲也
委 員 伊澤貞夫、小倉洋一、佐藤 薫、増田亜紀
- 4 出席職員 教育部長 安部吉司、教育部次長(事)教育総務課長 高澤 光
教育部副参事(事)学校教育課長 縄谷和利、教育センター所長 植田庸介
中央図書館長 田淵陽子、(事務局)教育総務課副課長 勝畑尚子
- 5 傍聴人 なし
- 6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長報告について
日程第3 議案第 1 号 令和3年度君津市優秀な教職員表彰について
報告第 1 号 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応状況について
報告第 2 号 君津市立中央図書館の臨時休館について
報告第 3 号 教育大綱及び教育振興基本計画（素案）について
報告第 4 号 専決処分（後援関係）の報告について
報告第 5 号 令和3年度君津市準要保護児童生徒の認定について
報告第 6 号 令和3年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展及び第65回日本
学生科学賞について

粕谷教育長

ただいまの出席者は全員で定足数に達しておりますので、これより、令和4年第1回君津市教育委員会会議を開催します。

粕谷教育長

日程第1、前回会議録の承認について、を議題といたします。

事前にご確認をいただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

粕谷教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。会議録につきましては承認されました。

粕谷教育長

日程第2、教育長報告について、1月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。

内容は記載のとおりでございますが、はじめに、1月8日に行われた「君津市市制施行50周年記念式典」について、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中ではありますが、無事に挙行されました。委員のみなさまにおかれましては、ご多忙の中ご臨席賜りましたことに、あらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。

50周年を迎えた本市は、4月から新しい総合計画に基づき、また新たな一步を踏み出します。基本構想「ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ」の実現に向け、教育委員会といたしましても、市長部局と連携し、カーボンニュートラルやデジタル化の推進など、新たな視点を積極的に取り入れながら、今後も、「オール教育委員会」で各事業に取り組んでまいりますので、引き続き、委員のみなさまのお力添えをお願いいたします。

次に、9日に行われた「令和4年成人を祝う集い」についてご報告いたします。今年度は、開催時間の短縮や座席間の距離の確保など、感染症対策を徹底して実施いたしました。こちらにつきましても、委員のみなさまには、それぞれ地元地区の集いにご出席いただき、ありがとうございました。

今回は、実行委員会が中心になり、大人としての自覚を持ち、社会と繋がり、寄与する機会として、全会場でフードバンクの取り組みが行われました。各会場で提供された食品は、先日、社会福祉協議会へ寄付されたとのことです。

コロナ禍ではありましたが、参加者は全体で627人、参加率は60%と、例年とほぼ変わらない参加率でした。

私も、亀山コミュニティセンターで実施された集いに出席してまいりましたが、地域の方や保護者に見守られる中、8名の方が新成人として抱負を述べるなど、アットホームな集いでございました。

最後に、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う対応状況についてご報告いたします。

委員のみなさまもご承知のとおり、今月に入り、全国で感染者が急増しております。市内でも、連日、新規陽性者が多数確認されており、15日に実施予定だったニューイヤーマラソン大会を中止いたしました。

現在、市立学校においては、子どもたちの感染が連日確認されており、複数名の感染者が確認された学級については、1週間程度の閉鎖を行っております。

また、「まん延防止等重点措置」が本県においても適用になったことから、本日から、市内の公共施設等の休館やこの本庁舎勤務職員の時差出勤などの措置を行っております。

市民の皆様には、ご不便をおかけすることがあるかと思いますが、市といたしましては、感染拡大防止のための取り組みを徹底し、優先順位をつけつつ業務を継続してまいります。

なお、詳細については、最新の情報を含め、この後担当よりご説明いたします。

粕谷教育長

ご質問等はございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、日程第3、議事に入ります。

本日の案件は、議案1件、報告6件でございます。

このうち、議案第1号については人事案件のため、また、報告第1号については個人が特定される恐れがあるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開による審議としたいと思いますが、このことについて、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第1号及び報告第1号については、非公開により審議いたします。なお、議案の審議は議事進行の都合上、日程の最後といたします。

粕谷教育長

はじめに、報告第2号 君津市立中央図書館の臨時休館について、を議題といたします。報告第2号について、事務局の説明をお願いします。

田渕中央図書館長

それでは、報告第2号 君津市立中央図書館の臨時休館について、ご説明申し上げます。

中央図書館の空調及び照明設備の改修工事に当たり、臨時に休館することについて、会議を招集する暇がなかったため、君津市教育委員会行政組織規則第8条の規定により臨時代理したので、同条第3項の規定により報告するものであります。

本件は、君津市図書館規則第3条第2項第4号及び、君津市教育委員会行政組織規則第7条第19号の規定により議決を求めるものでございますが、2月1日から12月下旬までの長期に渡る休館について、事前に周知することが必要なため、臨時代理にて決定したものです。

なお、後ほど報告にございますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、千葉県にまん延防止等重点措置が適用されたことに伴い、本市の公共施設は、本日1月21日から原則休館となりました。図書館につきましても、本日から休館としているところです。

休館期間中、中央図書館においては、予約資料の貸出、資料の返却など、一部サービスを継続します。以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第3号 教育大綱及び教育振興基本計画（素案）について、を議題といたします。報告第3号について、事務局の説明をお願いします。

高澤次長

教育大綱及び教育振興基本計画の素案について報告させていただきます。

まず、現在の教育を取り巻く環境は、気候変動や新型コロナウイルス感染症などの影響もあり、著しく変化しており、その変化に対し「オール君津」で教育施策を推進するためにも、市政と一体的に推進し、実効性のあるものとするため、新たな総合計画と一体的な策定を行うものとし、1年前倒して策定することが、第1回総合教育会議において決定されました。

その後、総合計画における市議会への報告、総合建設審議会におけるご意見や教育委員の皆様からいただいたご意見を踏まえた「素案」についてご説明させていただきます。

まず、概要について、「計画の位置づけ」ですが、教育大綱及び教育振興基本計画は、総合計画の基本構想をもとに、総合計画と一体的に整合を図りつつ策定を行っております。

「計画の期間」についても、教育施策の具体的な計画部分の教育振興基本計画は、総合計画の基本計画と同様に、令和4年度から令和8年度までの5年間としております。

次に、教育大綱ですが、基本理念を「ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ」を目指し、「輝くひと」を育てます」といたしました。

この理念は、夢を持ち、自分らしくいきいきと暮らす「輝くひと」がまちづくりの主役になり、まちを元気にする原動力になります。希望にあふれるきみつの未来をともに作り、次の世代へ幸せをつなぐ「輝くひと」を育てます。という、市長の想いを込めております。

そして、基本理念に基づく「基本的な方針」ですが、「第1 自ら考え自ら学ぶ子どもを育成する」については、学校教育について、「第2 全ての市民が自己を磨き続けることのできる環境を整える」については、社会教育分野を、「第3 市民が心豊かに暮らしていける環境を整える」については、文化・芸術振興分野を、「第4 一人ひとりが健康で個性を生かせる運動やスポーツを推進する」については、スポーツ推進の分野の方針を定めております。

概要2について、教育大綱の基本理念、基本的方針にもとづき、教育振興基本計画を定めておりますが、「第1 学校教育」の分野では5つの施策を、「第2 生涯学習」の分野では3つの施策を、「第3 文化・芸術振興」の分野では3つの施策を、「第4 スポーツ推進」の分野では3つの施策を、それぞれ掲げてあります。

今後の見通しですが、総合計画で市民参加手続きとして現在行っている「まちづくり意見公募（パブリックコメント）」でのご意見と、教育振興基本計画評価検討委員会の委員の皆様のご意見、今後、本大綱及び計画に関する市議会での意見などを踏まえ、見直しを行い、最終的には3月の総合教育会議、教育委員会会議を経て最終決定となる見込みでございます。報告は、以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

伊澤委員

この話し合いについては今回で最後だと思いますが、その最後にこういう質問が適切かどうか分からないですけれども、計画に、現状値、目標値が書かれていますが、この目標値の数値の算出はどのような観点から出しているのでしょうか。

それから、スポーツ関係で、一人ひとりが健康で個性を生かせる運動やスポーツを推進するというと

ところで、「健康」という文言を使っていますが、次の、指標から終わりまで「健康」という文言が入っていません。やはり、歳を重ねてくると健康を意識しますので、できれば文章の中に「健康」という言葉を入れておいた方がいいのではないかと思いますので、検討していただければと思います。

それから、それぞれの分野に対応するSDGsの絵が描かれていますが、SDGsについて、誰もが知っているわけではないので、この計画の備考欄でもいいですから、その説明等も含めたものがあれば、見る人にとっては分かりやすいのではないかと思います。

高澤次長

まず、数値については、それぞれの分野において数値化することは難しいのですが、客観的な指標として適しているのではないかと拾いあげ、数値で提示させていただくことによって、市民の皆様にご理解いただける部分があると思いますので、一定の客観的な指標として提示させていただいております。

また、スポーツ分野の「健康」という文言についてですが、やはり、スポーツと健康というのは密接に絡み合った部分でございますので、この中に含まれないか検討したいと思います。

SDGsについては、最近出てきた取り組みでございまして、認識しづらい部分でもあると思いますので、市民の皆様によりわかりやすくということを踏まえ、SDGsとはどんなものかということ、巻末になってしまおうと思いますが、記載について検討していきたいと思います。

粕谷教育長

2つの質問に対しては、健康についてもSDGsについても、今後この中に盛り込むよう検討することでご理解いただきたいと思います。

目標値についての根拠は、次回の会議でなぜこの数値なのか、現状値がこうだから目標値はこうなったといういくつかの事例を出してお示しした方がよろしいですか。

伊澤委員

やはりこの数値が出てくると、根拠はなんだろうと思う人がいると思います。だから、その時にこういう理由によってここは90%という数値にしました、などと示して、それに対して、努力していきますというようなことで説明できれば良いと思います。

粕谷教育長

こちらについては次回また話し合うということでよろしいですか。

高澤次長

また、協議会等で指標についてご説明、ご意見をいただければと思います。

粕谷教育長

他にございますか。

佐藤委員

4つの項目の中に、SDGsの17のパートナーシップが加わってとても良かったと思います、賛成です。

2つ目は、第4のスポーツのところですが、「する」「みる」「ささえる」「むすぶ」スポーツの魅力を広めるという言葉があるのですが、「むすぶ」はキーワードとして、総合計画の行動姿勢からもってきたと思うのですが、それがスポーツのところでこれを明記したっていうことの納得できるような説明、「むすぶ」という言葉を使った説明があった方がより伝わるかと思います。

見ていると、①のスポーツ・レクリエーション活動の推進が「する」で、②のスポーツ観戦等を通じた個性を生かせる機会の創出が「みる」で、③のスポーツ環境の整備が「ささえる」で、④のスポーツを通じた交流による地域づくりが「むすぶ」になっているのかと思うのですが、そこがしっかり伝わるような注釈があるか、もっと深い意味があるならそれを加えていただけると、キーワードのような言葉なのでより伝わると思います。

高澤次長

スポーツの部分は、これまでの「する」「みる」「ささえる」に加えて市長から意見をいただき、その中で「むすぶ」という文言を入れたところです。

「むすぶ」については、スポーツから始まる地方創生、地方創生から関係人口の増加、交流人口の増加など、そこから始まる地域の活性化、また、それがさらなるスポーツの推進につながるという好循環へという思いを込めて「むすぶ」という言葉を掲載したところでございます。

ただ、こちらは、今後、総合計画実施計画の施策の具体的な部分の中で、記載していこうと考えております。

粕谷教育長

今、「交流」という言葉を置き換えているのですが、「むすぶ」から直接つながってきていることを感じられるような表現等を工夫する余地があるのかと、私も今お話を伺っていて感じたので、これはまた検討していくということによろしいでしょうか。

粕谷教育長

他にございますか。

小倉委員

教育施策の現状値、目標値のところを見直して思ったのですが、3の「全国学力・学習調査の全国との相対値」のところ、現状値から目標値をただ単純に全部5ポイントずつ上げているだけだと思います。国語は95から100で、算数は94から99、中3の数学は、89から94ということで、全部を5ポイントずつ上げただけだと思うのですが、これなら、99ではなくて100にしてしまった方がいいのではないかと思います、どうでしょうか。

植田教育センター所長

全国学力・学習調査について、本市としては学力の向上が大きな課題のひとつと認識しております。おっしゃるとおり単純に5ポイント上げたものを目標値にしていますが、教職員の学習指導要領も変わ

り、今求められているのは知識ではなく、それをどう生かすかという力で解く問題でありますので、1ポイント上げるのも、授業改善を図り、子どもたち1人1人の力が育たなければできないため、かなりの努力や日々の授業実践が必要だと考えておりますので、この値にしました。口だけで100というのは簡単なのですが、そんな簡単なことではないということで、我々も認識して頑張ろうという思いであります。

粕谷教育長

要するに全国平均を100とした場合、本市は100に満たないという現状があります。5年後にはなんとかそれを全国の平均に近づけようというのが目標値として示されています。その目標値の示し方が果たしてどうなのかというところでしょうか。

小倉委員

目標ですから、中学校の数学を89から100にしようというわけではなくて、小学校の算数と中学校の国語は99なら1ポイント上げて、100にした方がいいのではないかと思いますところなんです。

植田教育センター所長

検討させてください。

粕谷教育長

他にございますか。無いようでございますので、次に、報告第4号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第4号について、事務局の説明をお願いします。

高澤次長

報告第4号 専決処分の報告について、ご説明いたします。12月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に専決処分し、後援を承認した行事について報告いたします。案件は1件でございます。

「第47回雁鴻会書展 三浦嘉乃書作展」は、和洋女子大学書道専攻において学んだ4年間の学書の成果を一般に公開し、今後の学書の糧とすると共に、在住及び出身市町村において日本の伝統文化である書を展示することにより、文字文化の振興発展に寄与することを目的として開催するもので、君津市出身の三浦嘉乃さんの書を、令和4年2月7日（月）から9日（水）まで、イオンモール木更津2階のイオンホールにて展示するものです。

「行事の後援に関する規程」に基づき後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第11条第1項第7号の規定により専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告するものです。以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第5号 令和3年度君津市準要保護児童生徒の認定

について、を議題といたします。報告第5号について、事務局の説明をお願いします。

縄谷学校教育課長

令和3年度 君津市準要保護児童生徒の認定について、ご報告いたします。

1月1日時点で、準要保護に認定した児童生徒数は小学生271名、中学生204名の合計475名。本年度5月1日現在の児童生徒総数の5,279名に対して8.9パーセント、前年度の同時期と比べ、0.5ポイントの減となります。説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第6号 令和3年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展及び第65回日本学生科学賞について、を議題といたします。報告第6号について、事務局の説明をお願いします。

植田教育センター所長

令和3年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展及び第65回日本学生科学賞について、ご報告いたします。

昨年の教育委員会にてご報告いたしました君津市小・中学校児童生徒の科学工夫工作・研究論文展における入賞作品の地方、県、全国の審査結果について報告いたします。

周西南中学校2年、赤羽真帆さんの科学研究論文「オンロイバナの種の研究～発芽能力を手に入れるのはいつか～」ですが、第62回君津地方小中学生理科研究論文審査会において、「特選」を受賞、その後、千葉県児童生徒・教職員科学作品展にて「千葉市教育長賞」を受賞しました。

さらに全国へと進み、第65回日本学生科学賞にて、全国トップの賞である「内閣総理大臣賞」を受賞しました。表彰式は12月24日にオンラインで行われ、秋篠宮殿下からお祝いのお言葉をかけていただきました。なお、本日の読売新聞でも、受賞作品の特集記事が掲載されています。報告は以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

伊澤委員

広報きみつには、載っていたのでしょうか。

植田教育センター所長

現在、掲載に向けて準備をしております。

伊澤委員

「君津にもこういう子がいるんだよ」ということを市民に広くお知らせしてもらいたいと思いますので、ぜひ名前だけではなくて、内容等も載せていただければと思います。

粕谷教育長

他にございますか。無いようでございますので、これより非公開審議に入ります。

議案第1号 令和3年度君津市優秀な教職員表彰について

縄谷学校教育課長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

報告第1号 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対応状況について

高澤次長から報告を行った。

粕谷教育長

他にございますか。他に無いようでございます。

本日の議案は、すべて終了いたしました。その他、委員の皆さん又は事務局から何かございますか。

佐藤委員

清和地区についてですが、地域住民会の中に若い人たちも参加していて、なくなってしまった学校の思い出を残したいということで活動が始まって、それを地区の文化祭に生かしていくような流れになり、それを広報きみつで清和にスポットを当てて取り上げて発信していただきました。私たちにとって、先ほどの「ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ」と、とても密接になるようなものがある気がします。文化祭でも若い方がとても輝いていました。

自分達が発信したものを地域の人たちに見てもらったり、自分達で軽トラックに野菜を積んできてマーケットみたいなものを開いたり、今までにないほどに若い人たちが活躍した文化祭ができて、それをまた発信していただいたことで自信を持ってまた次の活動につながっていくような気がします。

学校がなくなってしまったと言って私たち中高年層の大人はがっかりし、さみしい思いばかりだったのですが、そうではない新しい輝きが生まれたことに、そこに導いてくださった担当者の方々にぜひお礼を言いたいと思います。ありがとうございます。地域も頑張りたいと思います。

粕谷教育長

とてもいい広報記事だったと思います。私も現地にお邪魔しましたけれども、若い人の活躍が目立っていて、とても活気のある文化祭だったと思います。機会があれば、広報の担当者に市民からの嬉しい声ということで届けられればと思います。

粕谷教育長

他にございますか。無ければ、以上をもちまして、令和4年第1回君津市教育委員会会議を閉会いた

します。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和4年2月9日

君津市教育委員会教育長 粕谷 哲也